

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護)

記入例

事業所名称: ヘルパーステーションなごや

*この一覧表は対象サービス分のみ添付で可

新規・変更・終了となる加

名古屋市は「三級地」となります。(あらかじめ○が付いています。)

日を記入すること

提供サービス	定員数	員規模	多機能型等 定員区分	人員配置区分	その他該当する体制		適用開始日
					★:前年度(又は直近3月)実績に基づいて算定	和算(IIは実績の要件が不要の場合あり)	
各サービス共通					地域区分	1. 一級地 2. 二級地 ③ 三級地 4. 四級地 5. 五級地 6. 六級地 7. 七級地 20. その他	
居宅介護					特定事業所 (別紙3)★	1. なし 2. I ③ II 4. III 5. IV	R4. 4. 1
					福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					キャリアバス区分(※3)	① I (キャリアバス要件(I及びII及びIII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II (キャリアバス要件(I及びII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III (キャリアバス要件(I又はII)及び職場環境等要件のいずれも満たす)	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算区分(※4)	① I 2. II	
					共生型サービス対象区分	① 非該当 2. 該当	
					地域生活支援拠点等	① 非該当 2. 該当	
重度訪問介護					特定事業所 (別紙3)★	① なし 2. I 3. II	
					福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					キャリアバス区分(※3)	① I (キャリアバス要件(I及びII及びIII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II (キャリアバス要件(I及びII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III (キャリアバス要件(I又はII)及び職場環境等要件のいずれも満たす)	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算区分(※4)	1. I ② II	
					共生型サービス対象区分	① 非該当 2. 該当	
					地域生活支援拠点等	① 非該当 2. 該当	
同行援護					特定事業所 (別紙3)★	① なし 2. I 3. II 4. III 5. IV	
					福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					キャリアバス区分(※3)	① I (キャリアバス要件(I及びII及びIII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II (キャリアバス要件(I及びII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III (キャリアバス要件(I又はII)及び職場環境等要件のいずれも満たす)	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象	1. なし ② あり	
					福祉・介護職員等特定処遇改善加算区分(※4)	1. I ② II	
					地域生活支援拠点等	① 非該当 2. 該当	
					行動援護		
福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし 2. あり						
キャリアバス区分(※3)	1. I (キャリアバス要件(I及びII及びIII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II (キャリアバス要件(I及びII)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III (キャリアバス要件(I又はII)及び職場環境等要件のいずれも満たす)						
福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象	1. なし 2. あり						
福祉・介護職員等特定処遇改善加算区分(※4)	1. I 2. II						
地域生活支援拠点等	1. 非該当 2. 該当						

事業所名称を記入

全ての項目について該当する番号に○を付ける。
※図形で○を付けると位置がずれやすいので、必ず印刷レビューで確認してください。

共生型で指定を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

今回、適用を届け出る項目について、適用開始年月日を記入

地域生活支援拠点の承認を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

※3 「キャリアバス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」の場合に設定する。
※4 「福祉・介護職員等特定処遇改善加算区分」欄は、福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象が「2. あり」の場合に設定する。